

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ギフト		
○保護者評価実施期間	2025年 6月 2日		2025年 6月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2025年 6月 2日		2025年 6月 6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 6月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所の支援内容の満足度が高い。	日々の活動を固定化せず、複数の活動内容を取り入れている。	今後も継続して様々な活動を提供していく。 季節感を感じられるような取り組みも増やしていく。
2	子どものことを十分に理解している。	子どもの特性を理解、共感し、保護者と子どもの状況を共有し合い支援をしている。	今後も子どもの成長を見守れるよう、保護者や学校職員等と情報共有をしていく。
3	定期的に通信やSNS等で活動内容や子どもの様子を発信している。	写真や制作物等、活動内容をわかりやすく発信している。	送迎や参観時等で来所されたときに、活動がわかりやすいよう写真等で掲示していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の子どもとの交流の少なさ。	事業所内での活動で完結しているため、地域の子ども達とかわるることが少ない。	公園や公共施設へ外出したときに関わりがもてるよう機会をつくる。
2	保護者同士の関わりの少なさ。	保護者同士が顔を合わせる機会がすくない。	参観等を通して、保護者同士で関わりがもてるよう検討する。
3	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が保護者に周知されていない。	防災訓練等子ども達も実施しているが発信ができていない。	発生を想定した訓練を実施したときには、連絡帳やSNS等で発信をしていく。